

創つくるる

vol.166

令和5年7月1日発行

ごあいさつ	1
美食めぐり	6
現場紹介	7
トピックス	11
イベントカレンダー	15
防災日誌	16
協会だより	17



ごあいさつ

今年4月に島田労働基準監督署及び管内の県の出先機関等に新しく着任された所属長様から今年度の重点施策や取組みなどについて寄稿していただきました。



島田労働基準監督署長

小坂 光輝 氏

〔前職〕静岡労働基準監督署 副署長

一般社団法人 島田建設業協会及び協会の皆様方におかれましては、日頃より労働基準行政の推進に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

○労働災害発生状況

県内の建設業において一昨年は10名の方が、昨年は12名の方が労働災害により亡くなられており、全国的には、労働災害による死亡者数は減少しているものの、県内の死亡者数は建設業を中心に増加しております。労働災害による休業4日以上の死傷者数についても、ここ数年増加傾向にあり、さらなる労働災害防止対策の取組みが求められるところです。

○労働基準行政の重点施策及び第14次労働災害防止計画について

今年度、静岡労働局では最重点施策の第



一に「最低賃金・賃金の引き上げに向けた支援と安全で健康に働く環境づくり」を挙げております。
大企業を中心に賃金引き上げの動きがある中ですが、全体の約7割を占める中小企業・小規模事業者の労働者とともに、パート等の非正規雇用労働者に、賃金引き上げの流れを波及させていくことが重要となることから、同一労働同一賃金の遵守の徹底とともに、賃金引き上げに向けた支援に取り組んでまいります。

第14次労働災害防止計画が今年度よりスタートいたします。前回までの13次防の結果を踏まえ、静岡労働局では、①建設業における死亡災害の撲滅、②転倒災害の増加傾向への歯止め、③外国人労働者の労働災害の減少、④ストレスチェック制度の更なる浸透、を最重要課題として取り組みます。

死亡災害ゼロを目指し、労働災害を少しでも減らせるよう、監督やパトロール、講習会などを通じ、取り組みについて指導、説明いたします。皆様におかれましても、お取り組みよろしくお願ひします。

○建設業における働き方改革の推進

来年度より建設業におきましても時間外労働の上限規制が適用されます。過重労働による健康障害防止のためにも重要ですので、ご準備よろしくお願ひします。この取り組みでお困りごとがある場合は「働き方改革支援センター」をご利用いただき、署においても「労働時間相談・支援班」を配置し相談対応しておりますので共にご利用ください。

「建設」の仕事は、自然を相手にする必要や高所等危険を伴う等ご苦労の多いものと存じますが、暮らしを快適に豊かに幸せにすることのできる、今後も無くてはならない重要なものと思ひます。携わる方々が安心して働ける環境の末永い確保のためにも、災害防止対策とともに、未来に向けた適正な安全・健康・労務管理をよろしくお願ひ申し上げます。

最後に、貴協会並びに協会員の皆様方の益々のご発展とご健勝、労働災害ゼロを祈念しまして結びとさせていただきます。



建設現場も働き方改革@静岡



島田土木事務所長

内山 賀津高 氏

〔前職〕 交通基盤部参事

(静岡県建設技術監理センター所長)

○今年度の重要方針や取り組み

県交通基盤部では、インフラを取り巻く社会情勢の変化に対応するため、県土づくりやインフラ整備の方向性をまとめた「美しい、ぐぶじのくに」インフラビジョン」を2022年3月に改定しました。

新ビジョンでは、「社会・経済・環境の調和による持続可能な強靱な県土づくり」に向け、従来からの重点分野「安全・安心」「活力・交流」「環境・景観」に、デジタル革命の加速とグリーン社会実現に向けた動きに対応するための「県民との共創（オーブンイノベーション）」と「県土との共生（カーボンニュートラル）」を加えるとともに、「担い手確保・育成」「多様な主体との連携・協働」「絶え間ない改善・改革」を効率的・効果的な施策の推進に必要な重要

な取組みに位置づけております。

当事務所においても、新ビジョンが掲げる整備の方向性などに基づき、志太・榛原地域の河川・海岸・道路などのインフラ整備等に取り組んで参ります。

○建設業界に期待すること

建設産業は、インフラの整備や維持管理を通じ、地域住民の生活や経済を支えるとともに、昨年9月の台風15号による災害のように、住民の生命・財産や社会経済活動に多大な影響を及ぼす緊急事態が発生した時には、安全・安心の確保や社会経済活動の早期回復に必要なインフラの復旧を最前線で担う地域の守り手として、重要な役割を果たして参りました。

また、近年の災害の激甚化・頻発化への対策として進めている防災・減災、国土強靱化の取組みにおいても、建設産業の担う役割は大きなものとなっております。

しかし、その一方で人口減少・少子高齢化の進展に伴い、他産業と同様に、従事者の高齢化や若手入職者の減少といった課題に直面しています。

県交通基盤部が基本理念として、「いっしょに、未来の地域づくり」を進めていくうえで大切なパートナーの建設産業が、このような状況を乗り越え、持続性を確保していくには、連携して担い手の確保・育成に取り組むことが必要と考えております。

エッセンシャルワーカー（日常生活を支える欠かせない存在）としての誇りと働きがいをもたらされ、担い手の確保につながるよう、新4K（給料、休暇、希望、きれい）の環境づくりに必要な働き方改革、i-Constructionや新技術導入の促進等による生産性向上、労働災害の防止等に一緒に取り組んでいただきたいと考えております。



二級河川 坂口谷川 水門整備事業
(河口から上流を望む 令和5年5月撮影)



都市計画道路 焼津広幡線 街路整備事業
(東名高速道路交差点部 令和5年4月撮影)



志太榛原農林事務所長

増田 浩章 氏

〔前職〕 経済産業部 お茶振興課長

私は、令和5年4月に志太榛原農林事務所に赴任しました。これまで主に農業生産振興関係の業務に従事してまいりましたので、建設業関係の皆様とは、これまであまり接点がありませんでしたが、この1年よりしくお願い致します。

御挨拶にあたりまして、日頃、県の農業、農地・土地改良、森林・林業行政に御理解御支援をいただき、深く感謝申し上げますとともに、昨年の台風15号による災害復旧について、多大な御協力をいただいておりますこと、改めてお礼申し上げます。

県は、昨年度から、総合計画「静岡県の新ビジョン後期アクションプラン」を開始し、この計画と一体的に施策を推進する分野別計画として「食と農の基本計画」（農業部門）、「農業農村整備みらいプラン2022-2025」（農業農村整備部門）、「森林共

生基本計画2022-2025」（森林・林業部門）に基づき、施策を推進しています。当事務所では、志太榛原地域の「地域計画重点プロジェクト」を作成し、着実に推進しているところです。

取組の一部を紹介すると、農業部門では、主力品目の「茶」について、需要に応じた生産体制の整備支援や効率的・持続的な農地の利用推進等を進め、「地域特性を活かした茶生産体制の再構築と持続可能な経営体の育成」を目指してまいります。

次に、農業農村整備部門においては、「農の営みを支える戦略的な生産基盤づくり」、「農の暮らしを育む多様な邑づくり」を基本施策とし、茶園等の基盤整備や農業水利施設の更新整備、農業用ため池等の防災・減災対策を進めるとともに、関係人口の拡大に取り組んで参ります。

さらに、森林・林業部門では、森林資源の循環利用を担う林業・木材産業によるグリーン成長や森林の公益的機能の維持・増進、カーボンニュートラルの実現等を進めるため、路網整備やドローン、航空レーザー等の先端技術を活用した丸太搬出コストの縮減を促進するとともに、災害に強い森林づくりに取り組んで参ります。

○建設業界に期待する点

建設業界の皆様には、農林業の生産基盤の整備や地域住民の安全な生活を支える工事などに従事いただき、深く感謝申し上げます。

県では、事業の発注者として適正な事業

執行と工事管理に注力していくとともに、作業現場の皆さんとの信頼関係の構築を図り、工事施工環境の改善に努めてまいります。

協会員の皆様方には工事の安全確保を図りつつ、引き続き、県民の立場、利用者の立場を踏まえ、質の高い安全な工事の施工に努めていただくようお願いいたします。



耐震対策を実施した農業用ため池大谷池
(島田市野田)



林道本城下泉線
(榛原郡川根本町下泉)



焼津漁港管理事務所長

八木 宏之 氏

【前職】交通基盤部 河川海岸整備課長

○今年度の重点方針や今後の取り組み

焼津漁港は遠洋・沖合漁業における全国有数の漁港として知られ、水産業の振興のために特に重要な漁港である特定第3種漁港に指定されており、水揚げ金額は平成28年から7年連続で全国1位を記録するなど日本の水産業をけん引しています。

焼津漁港管理事務所では令和4年に新たな十か年整備計画として策定された「焼津地区特定漁港漁場整備事業計画」に基づき、事業目的である「水産業の競争力強化」と「漁業地域の強靱化対策」に向けた取り組みを行っています。

大型化する船舶に対応する係留施設の不足や、近い将来に発生が懸念される南海トラフ巨大地震やその津波発災後の水産業の継続・早期再開など、漁業を取り巻く情勢に応じた施設整備や改良により、安心・安全で高品質な水産物を安定的かつ効率的に

供給するための流通機能の強化とともに、近年、激甚化している台風による高潮や波浪への防災減災対策の施設整備を進めていきます。

このうち今年度は、大型海外巻き網船の係留が可能な水深9メートルの岸壁整備に向けた設計を進めるとともに、大規模地震・津波対策として引き続き防波堤の粘り強い構造への改良工事および胸壁や陸側整備等を実施してまいります。

○建設業界に期待すること

近年の自然災害の激甚化、頻発化が進む中、県では社会資本整備事業に加え、防災・減災、県土強靱化事業等を進めていますが、まだまだ安全度は充分ではありません。昨年9月に来襲した台風15号の豪雨により、県内中西部を中心に甚大な浸水被害が発生しましたが、これは、施設では対応しきれ

ない想定以上の降雨により発生したものです。

この台風15号により（一社）島田建設業協会管内においても多くの災害が発生しましたが、応急的な復旧事業は一部完了し、現在はいわゆる災害復旧事業を進めているところです。この間、建設業協会の皆様には緊急的な対応はもとより、本格復旧事業に至るまで各現場でご尽力をいただいているところであり、感謝申し上げます。

今後におきましても、南海トラフ巨大地震やそれに伴う津波などを含め、自然災害の激甚化が想定されることから、地域にとつていざという時には地域の建設業界に頼る比率がかなり大きくなってまいります。このことから、建設業界の皆様にはインフラ整備事業に加え、災害発生時の緊急的な対応にも常に目をお配りいただくことを期待いたします。



防波堤の粘り強い構造への改良



胸壁の整備



吉田町長

田村典彦 氏

この度、令和5年4月23日執行の町長選挙において6期目の町長職を拝命いたしました。東日本大震災が起きた年が平成23年3月11日であり、振り返れば3期目がスタートした平成23年4月30日からの12年間は、「津波防災まちづくり」を基軸に据えたまちづくりの実現に向けて愚直に力強くひたすらに奔り続けた歳月でした。

この津波防災まちづくりのハード整備のベースとなったものは当時の東京大学地震研究所の都司嘉宣理学博士に作成を依頼して東日本大震災発生から8か月後の11月に完成させ、町民の皆さまにお配りした「1000年に一度の大津波を想定した吉田町津波ハザードマップ」です。この津波ハザードマップで想定された浸水区域は8.6km²、町の面積の41%を占め、そこに住む人は1万7000人、町民の皆さまの55%にも達す

るもので、それは、東日本大震災の惨状を伝えるテレビの映像に接した瞬間に私の脳裏をよぎった「危急存亡」がまさに現実味を帯びてしまうということが示されたものでした。

平成25年1月28日に開かれた第183国会において安倍晋三元総理が所信表明演説の中で経済再生に触れた一節に込めた「防災対策」「成長による富の創出」「暮らしの安全・地域活性化」を横串に刺したものに、当町の津波防災まちづくりが掲げる「防災とにぎわいづくり」を解く鍵があります。「津波防災対策を講ずることにより確固たる安全を確保する。確固たる安全が確保された場で企業は安心して生産活動を営み、雇用が拡大し町がにぎわう。町はその富を子育て、教育、健康づくりなど町民を支える安心を行政サービスとして提供するとともに、併せて町民の皆さまの憩いの場が生まみ出される。その結果、人々が集まり地域が活性化される。」言い換えれば、防災により生み出されるにぎわいには、成長による富と憩いの創出が挙げられます。

私に与えられた6期目の4年間は、津波防災まちづくりの全体像を明示するシーガーデンシティ構想の具現化に向け、これまで以上に愚直に力強く奔り続けます。具体的なハード整備としては、住吉海岸防潮堤や吉田漁港のL2津波対策の整備、大井川・坂口谷川の堤防のかさ上げ、町の玄関口である東名吉田インターIC周辺のパスターミ

ナルを核とする交通拠点の整備、大規模地震の際に緊急物資などの搬送道路となる大幡川幹線の整備、川尻海岸防潮堤の背後地に拡がるにぎわい広場の整備などが挙げられます。いつの日にかこれら全ての整備が終われば、町民の皆さまの目に新しい吉田町がその姿を現すでしょう。





美食めぐり

No.06 寿し宏別館



今回ご紹介するお店は、藤枝市役所すぐそばの「寿し宏 別館」さんです。

寿し宏さんは、気軽に海鮮料理が楽しめる寿司屋です。鮮度の良い魚介を厳選して使っているので、地元の寿し通の方、家族連れの方、仕事帰りの方など幅広く地域の方々が利用されています。

ランチ、ふぐ料理、海鮮宴会・コース料理など、要望に応じ様々なプランが用意されており、飲み放題も好評です。



店舗名 寿し宏別館
 営業時間 11:30～14:00、17:00～22:00
 (21:00ラストオーダー)
 定休日 水曜日、第1・3火曜日
 住所 〒426-0026 藤枝市岡出山1丁目2-29
 (藤枝市役所そば)
 電話番号 054-645-0080
 駐車場 店舗横に25台完備



紹介

令和3年度 1号藤枝B P 藪田東・西道路建設工事

【株式会社 橋本組】

● 工事概要 ●



着手前

工事名
工事箇所
工期
施工者
発注者
現場代理人
工事概要

令和3年度 1号藤枝B P 藪田東・西道路建設工事
 藤枝市上藪田～下藪田 地内
 令和4年3月7日～令和5年3月24日
 株式会社 橋本組
 国土交通省 中部地方整備局 静岡国道事務所
 杉山 陸
 道路改良（藪田地区）
 道路土工、作業土工 3,100㎡
 擁壁工（場所打擁壁工）重力式擁壁工 587㎡
 防護柵基礎逆T型擁壁工 267㎡
 舗装工（アスファルト舗装工） 233㎡
 排水構造物工（プレキャストU型側溝） 247m
 防護柵工（立入防止柵 ネットフェンス H=1800） 202m
 道路付属物工（張コンクリート工） 309㎡
 構造物撤去工 409㎡
 道路改良（広幡地区）
 道路土工 4,200㎡

完成



作業状況

工事のポイント



構造形状が異なる擁壁の施工において、各構造箇所毎に平板載荷試験を実施し、基礎地盤の必要地耐力を確認したことにより、安定した構造物の施工が出来た。



作業状況

現場

令和4年度(国)473号道路改築工事(2号跨道橋橋面工)

【株式会社金谷工務店】

● 工事概要 ●

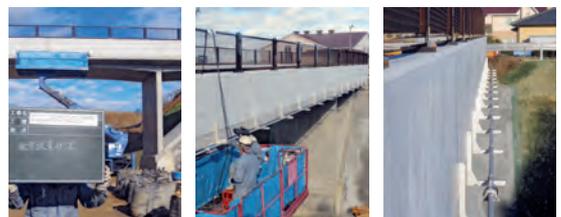
着手前



工 事 名
工 事 箇 所
工 期
施 工 者
発 注 者
現 場 代 理 人
工 事 概 要

令和4年度(国)473号道路改築工事(2号跨道橋橋面工)
島田市神谷城地内
令和4年7月11日～令和4年12月23日
株式会社金谷工務店
静岡県島田土木事務所
神尾 公晴
落下物防止柵 64m
橋面防水工 161m²
橋面舗装工 161m²
アスファルト舗装工(取合部) 218m²
踏掛版(P1橋脚) 10m³
踏掛版(P2橋脚) 10m³
防護柵設置工(ガードレール設置工) 51m
立入防止柵 41m

完成



作業状況

工事のポイント



本工事は、跨道橋に上水道管を添架する工事も同時に行う工事でしたが、本工事と水道工事との調整も円滑に図られ無事終わることができた。



作業状況

紹介

令和4年度 榛原港海岸高潮対策工事(乗越部堤防改良工) 【株式会社 木村組】

● 工事概要 ●



着手前

工事名
工事箇所
工期
施工者
発注者
現場代理人
工事概要

令和4年度榛原港海岸高潮対策工事(乗越部堤防改良工)
牧之原市静波地先
令和4年8月31日～令和5年3月24日
株式会社 木村組
静岡県御前崎港管理事務所
榊原 麻美也

施工延長	L=136m
路体盛土	V=870m ³ 、路床盛土 V=730m ³
重力式擁壁工	V=221m ³
陸閘閉鎖コンクリート	V=90m ³
胸壁嵩上げ工	L=40m
側溝工	L=180m
防護柵工	L=290m
アスファルト舗装工	658m ²
法面工	550m ²

完成



作業状況

工事のポイント



今回、電動式の陸閘ゲートを撤去し、道路全体を高くしたことで、高潮・津波及び波浪等から堤防背後地を防護する新しい陸閘を構築しました。

施工は全面通行止めで行い、海岸利用者及び周辺の海岸商業施設に配慮しながらの作業で、特に工程管理に苦労しました。



作業状況

現場

令和4年度(国)473号4年災害復旧工事(崩土除去工)

【山岸建設株式会社】

● 工事概要 ●

着手前



①着前



②着前

工 事 名
工 事 箇 所
工 期
施 工 者
発 注 者
現 場 代 理 人
工 事 概 要

令和4年度(国)473号4年災害復旧工事(崩土除去工)
島田市福用地内
令和4年9月24日～令和5年4月28日
山岸建設株式会社
静岡県島田土木事務所
富永 稔
現場代理人
施工延長 L=82m
崩土除去(仮置き) 5,400m³
高所法面掘削 1式
軌道敷内土砂撤去 1式
モルタル吹付工 459m²
鉄筋挿入工 186本
足場(アンカー) 1,733空m²
受圧板設置工 1式

完成



①完成



②完成



作業状況

工事のポイント



災害により運行出来なくなった大井川鉄道、及び473号の開通の為、早期復旧をしなければならない現場でした。早期復旧を実現すべく毎週、関係機関の皆様と協議し、資機材等の早めの手配により予定内に完了する事が出来ました。



作業状況

TOPICS

～こんな動きがありました～



令和5年 新年賀詞交歓会を 開催しました

1月13日(金)に藤枝市の小杉苑において新年賀詞交歓会を開催し、井林衆議院議員と牧野参議院議員を来賓に迎え、新年を祝いました。

朝倉会長は冒頭、ロシアのウクライナ侵略に起因するエネルギー・資材価格の高騰など日本経済の先行きを懸念し、「地域建設業の経済状況は依然として厳しい状況に置かれている。災害への対応を始め、業界は多くの課題を抱えるが、地域住民の安心・安全を確保するため、知恵を出し合って難局を乗り越えていこう」と呼び掛けました。

当日は30名が出席し、会員相互の親睦や情報を交換する機会となり、有意義なひと時を過ごしました。



令和5年度の 事業計画、収支予算が 承認されました

(一社) 島田建設業協会、防災防島田分会は、3月14日(火)に令和4年度第2回総会を開催しました。

冒頭、朝倉会長は「地域の建設業者が社会に果たす役割は大きい。建設業を取り巻く環境は厳しく諸課題もあるが、ICT技術を活用した生産性向上など、担い手を確保するためにも建設業の魅力を高めていく必要がある。今後も会員のために有益な活動に努めていくので協力をお願いしたい」との挨拶がありました。

続いて、議事に入り、令和5年度の事業計画案及び収支予算案が審議され、いずれも全会一致で承認されました。



交通事故死ゼロを目指して

「新入学児を交通事故から守る県民運動」が4月4日(火)から4月10日(月)までの7日間、「春の全国交通安全運動」が5月11日(木)から5月20日(土)までの10日間実施されました。

「安全を つなげて広げて 事故ゼロへ」のメッセージのもと、当協会も地域と連携してこの運動に取り組みしており、運動期間中は、交通安全のぼり旗の掲示や、交通安全の呼び掛けなどを行いました。



無事故無災害を願って!! 安全祈願祭を開催しました

4月19日(水)に建災防島田分会は、年度初めあたり工事の安全祈願を、島田市の「大井神社」で行い、1年間の無事故無災害を祈りました。

当日は、協会の正副会長、防災委員、島田労働基準監督署平山副署長と島田土木事務所内山所長ら23人が参加しました。朝倉分会長は「事故により企業を受けるダメージは大きく、安全衛生への取り組みは極めて重要であり、安全パトロールの実施や安全大会の開催を通じて、引き続き安全活動の啓発を行う」と話し、分会員に向けて「日頃の意識を徹底し、地道な社員教育で事故防止に努めてほしい」と呼び掛けました。



今年度初めての「安全パトロール」と 第1回防災委員会を実施

5月11日(木)午前中に島田労働基準監督署及び島田土木事務所との今年度初の合同安全パトロールを行い、安全指導者ほか25名が9の指導工事現場に分かれ、各現場において安全指導を実施しました。パトロール前の打合せでは、山本防災委員長が「確認を徹底し、しっかりと指導してほしい」と呼び掛けるとともに、労基の木下監督官が労働災害発生状況などについて解説しました。

焼津・大井川地区では、焼津市内の150号橋梁耐震対策工事(新瀬戸川橋脚補強工)などの現場を点検し、適切な安全対策を指導しました。

午後には第1回防災委員会を実施し、建災防静岡県支部長表彰の候補者の選定や、安全標語・けんせつ川柳の募集、研修旅行や労働災害再発防止の取組みなどについて協議しました。



経営者向けセミナーを 開催しました

5月17日(水)の第1回総会前にリコージャパン(株)静岡支社による経営者向けセミナーを開催しました。講師からは「勤怠管理の実践的運用」と「IT導入補助金」の説明がありました。



令和4年度の事業報告、 収支決算が承認されました

(一社) 島田建設業協会及び被災防島田分会並びに島田地区建設事業協同組合は、5月17日(水)に島田建設業協会会議室において、令和5年度第1回総会を開催しました。

冒頭、朝倉会長は、「資機材価格の高騰・品薄等が顕著となり、企業経営に深刻な影響が広がっている。地域の建設業が継続的に発展できるように、担い手確保のためにも、新4Kの実現に向け、働き方改革や生産性向上の推進が重要である」と挨拶しました。

この後議案審議に入り、(一社) 島田建設業協会、被災防島田分会及び島田地区建設事業協同組合の事業報告と収支決算報告などが上程され、審議の結果、すべての議案が全会一致で承認されました。



全国建設業協会会長表彰・静岡県建設業協会会長表彰等を 多数の会員がめでたく受賞

永年にわたり建設業の発展に寄与した会社または個人を表彰する(一社) 全国建設業協会会長表彰をはじめとする各種建設業団体の表彰式が開催され、当協会からも多数の会社及び個人が受賞しました。

(一社) 全国建設業協会会長表彰

2条4号

神田 優一 (株)神田組

4条3号

たむら建設(株)

5条

鈴木 満之助 (株)グロージオ

小林 敬司 (大石建設(株))

(一社) 静岡県建設業協会会長表彰

2条2号

朝倉 純夫 (大河原建設(株))

2条3号

梶山 基 (株)梶山組

2条4号

八木 弘一 (八木産業(株))

青島 英昭 (興和建設(株))

5条

松浦 和久 (木下建設工業(株))

鈴木 悟 (株)山田組

小泉 信行 (株)山田組

平出 文明 (大河原建設(株))

福與 光佳 (大河原建設(株))

西澤 広治 (大河原建設(株))

村松 達夫 (株)グロージオ



坂本 博史 (株)柳澤組

高橋 智世 (大石建設(株))

中西 健 (大石建設(株))

第39回(一社) 静岡県建設業協会

建設もの創り大賞表彰

土木部門 最優秀賞

(株)橋本組

令和2年度1号清水立体飯田高架橋ONラ

ンプ下部工事

土木部門 優良賞

(株)橋本組

令和3年度駿河海岸榛原工区堤防補強工事

建築部門 優良賞(A部門)

(株)橋本組

令和元年度焼津市ターントクルこども館建

設工事(債務負担行為)(建築工事)

(一社) 静岡県建設業団体連合会長表彰

表彰状2

田崎 和美 (株)田崎組

国土交通省浜松河川国道事務所と 意見交換会を開催しました

5月31日(水)に国土交通省浜松河川国道事務所との意見交換会を開催しました。

意見交換会では、今年度の事業概要について同事務所から情報提供があり、技術者の労働時間短縮への取組みなど協会からの意見・要望等について意見を交わしました。



国土交通省静岡国道事務所と 静岡河川事務所との意見交換 会を開催しました

6月6日(火)に国土交通省静岡国道事務所と静岡河川事務所との意見交換会を開催しました。

意見交換会では、今年度の事業概要について同事務所から情報提供があり、災害協定の確認や災害時の対応等について意見を交わしました。



協会員の施工技術向上のための 技術者講習会を開催しました

協会及び技士会主催で、6月8日(木)に(株)建設システム テクニカルソリューション部の鈴木 淳様を講師として、「建設現場の遠隔臨場対策」「モバイル端末を活用した点群計測」「令和5年度BIM/CIM原則適用に向けて」の3つの講習会を開催し、21社34名が受講しました。

講師からは、国交省の試行要領や検査要領の説明、計測技術の解説及び活用方法などについてお話いただき、関連のシステムやアプリなどの紹介もありました。



7/6 **南アルプス寸又峡口山開き** **川根本町**
本格的な登山になるので、健脚自慢の方も余裕を持ったスケジュールを
◎川根本町まちづくり観光協会 ☎0547-59-2746

7/14 **平谷の流したい** **川根本町**
毎年7月14日の夕方、青竹と麦わらを束ねて大きな松明を仕立てて川に流し、水難者の霊を弔う行事
◎川根本町まちづくり観光協会 ☎0547-59-2746

牧之原市海水浴場 海開き **牧之原市**

7/16 **踊夏祭** **焼津市**

8/上旬 **島田宿川どめ夏まつり** **島田市**

8/6 **小山城楽市** **吉田町**
小山城駐車場 フリーマーケット

8/7 **藤枝花火大会** **藤枝市**
会場：藤枝市蓮華寺池公園
◎藤枝市観光協会

8/10 **大井川花火大会** **島田市**
◎島田市観光協会 ☎0547-46-2844

8/12 **焼津神社荒まつり** **焼津市**
12日早朝より幟かつぎ参りと神ころがし神事」が、夕刻からは「御神楽祭」が拝殿で行われ、夜店も出て賑わいます。
8/13 13日は二基の神輿が旧市街を「アンエツトン」の掛け声で練り歩きます。

8/13 **RIDE ON MAKINOHARA WELCOME 打上花火** **牧之原市**

8/14 **海上花火大会** **焼津市**
焼津港新港にて約5千発の花火が焼津の夜空を彩ります。二十号3連発をはじめ、海上ならではのスターマインが豪華絢爛です。

8/15 **徳山の盆踊** **川根本町**
数百年前、農作物を荒らす獣を追い払い、五穀豊穡を願って始められた鹿ん舞鹿ん舞に引き続いて演じられる盆踊り。平安貴族の舞がルーツで、国の重要無形民俗文化財に指定されています。
◎川根本町まちづくり観光協会 ☎0547-59-2746

8/15 **野守まつり** **島田市**
野守太夫と夢窓国師との非恋物語が残る「野守の池」で開催される野守まつりは、昼は和船漕ぎ大会、夜は灯笼流しや花火大会、盆踊りなどが盛大に行われます。湖面上に浮かぶ数百の灯笼と湖上花火は幻想的な夜を演出します。
◎島田市観光協会川根支所 ☎0547-53-2220

8/15 **岸・大日如来縁日** **島田市**
野守まつり **島田市**

8/20 **鬼岩寺弘法大師縁日** **藤枝市**

8/26 **日切地蔵尊縁日** **藤枝市**

8/26 **日限地蔵尊例大祭** **島田市**
「何日に」「何日までに」と言うように日を限ってお願いをすれば願いが叶うと評判が高く、県内外から多くの参拝者が訪れます。毎月26日には縁日が開催され、8月26日の大縁日には、夜遅くまで賑わいます。
◎島田市観光協会 ☎0547-36-7163

9/初旬 **大鐘家「醉芙蓉」** **牧之原市**

9/3 **RIDE ON MAKINOHARA** **牧之原市**
～夢に乗るまち牧之原～
いい波に乗ろう!さながら海上花火大会

9/4 **RIDE ON MAKINOHARA WELCOME 打上花火** **牧之原市**

9/10 **小山城楽市** **吉田町**
小山城駐車場 フリーマーケット

9/16 **蓬萊橋観日会** **島田市**
会場：蓬萊橋897.4茶屋周辺
◎島田市文化協会

9/17 **吉永八幡宮の例祭** **焼津市**

9/17 **青山八幡宮例祭** **藤枝市**
3基の神輿が広幡地区を練り歩きます

9/17 **島田鬮まつり** **島田市**

9/23 **花倉八幡神社祭典** **藤枝市**

9/下旬 **地名の平案山子コンテスト** **川根本町**

10/6 **8** **藤枝大祭り** **藤枝市**
江戸時代、田中城の鬼門を守る青山八幡宮の大祭に、藤枝宿の屋台が行列に付き従ったのが始まり。3年に一度開催される藤枝大祭は、ほとんどの屋台が長唄・三味線・囃子方というフルメンバーによる演奏で、地踊りを披露します。質・量ともに、日本一の長唄・地踊りです。

10/1 **小山城楽市** **吉田町**
小山城駐車場 フリーマーケット

10/15 **家山八幡宮秋の祭典** **島田市**
野守の池の北側に鎮座する家山八幡宮で毎年10月第2日曜日に行われる例大祭では、子供からお年寄りまでが一同に集い勇壮な山車にお囃子で市内を練り歩きます。
◎島田市観光協会 ☎0547-36-7163

10/中旬 **ばらの丘フェスティバル Autumn** **島田市**

ゴーセンカップ・スイングビーチ **牧之原市**
牧之原国際 レディースオープンテニストーナメント

10/21 **22** **吉田野営** **吉田町**
会場：吉田公園
◎吉田町商工会青年部

10/29 **しまだ大井川マラソン inリバティ** **島田市**

10/下旬 **笹間神楽** **島田市**
ふるさと伊久身まつり **島田市**

11/初旬 **大鐘家「菊花祭」** **牧之原市**

11/10 **第5回まきのほらマキティー軽トラ市** **牧之原市**

11/中旬 **島田産業まつり** **島田市**
千葉山ドウダンスツツジの紅葉が見ごろ **島田市**

奥大井ふるさとまつり **川根本町**
大井川河川敷で名産物や特産物の青空市が開催され、各種レクリエーションやイベントも盛りだくさん。色鮮やかな紅葉を楽しみ、例年多くの人出で賑わう楽しいさっぴいのお祭りです。
◎川根本町まちづくり観光協会 ☎0547-59-2746

11/中旬 **ルミスタふじえだ** **藤枝市**

島田駅前パークイルミネーション **島田市**

11/19 **えびす講市** **焼津市**

11/下旬 **紅葉を楽しみ水辺で遊ぶ、秋の一日 童子沢親水公園もみじまつり** **島田市**
猪肉の入った童子汁の販売や、毎回大好評のお楽しみ抽選会、やまめのつかみ取り等々秋の一日を家族で楽しもう!
◎島田市観光協会 ☎0547-36-7163

11/下旬 **川根のぬっくいあかり展** **島田市**
明かりアートの会の会員が制作した手作り行燈を、大井川鐵道家山駅前通り両脇歩道に灯す。
◎島田市川根地区センター ☎0547-53-3993

12/10 **小山城楽市** **吉田町**
小山城駐車場 フリーマーケット

12/上旬 **寸又峡温泉感謝祭** **川根本町**
昭和32年12月7日に温泉が湧出した記念の日を祝い、静かな山々を背景に祈りを込めた温泉開場感謝祭が執り行われます。12月初旬の凜とした空気の中でゆらぐ温泉の湯気は山里への旅情をかきたててくれます。
◎川根本町まちづくり観光協会 ☎0547-59-2746

12/下旬 **川根の冬の風物詩 天王山公園イルミネーション** **島田市**
天王山公園内にある管理棟とその周辺の樹木、公園芝生広場のタワー塔に約60,000球のイルミネーションが設置され、辺り一面を輝かせています。
◎NPOまちづくり川根の会 ☎0547-53-2441

12/31 **除夜の鐘**

災防日誌

築こうみんなのゼロ災職場

本年度も無事故無災害を目標とし、皆様の現場に伺って建災防安全パトロールを実施してまいりますので、ご理解とご協力の程よろしくお願い致します。

さて、新緑から初夏にかけて安全大会や講習会などが盛んに行われるかと思えます。安全講話でよく聞く「自分の身は自分で守る」のことば、確かに自分の身は自分で守るんだ！と自覚することは大切なことだと思いますが、残念なことにそれだけでは事故は無くなりません。なぜなら、自分の身を自分で守れない時があるからです。仕事に集中しすぎて、安全が疎かになってしまうことがあるのです。それが人間でありヒューマンエラーはおきてしまうということも理解しておく必要があるかと思われまます。安全パトロールに行くと、現場の事故防止対策を拝見します。危険個所の注意喚起表示、転落・墜落防止柵の設置、立ち入り禁止措置などと作業に応じた安全対策は様々とあります。当たり前ですが、その危険に対する対策を計画し実施するのは我々で、その作業、その場所、その環境と危険箇所は1つだけでなく複数あり流動的です。その様々な危険に気づくことこそが重要であり、「危険だよ！」「気をつけな！」というような声を掛け合う環境もヒューマンエラーを無くすための1つの安全対策かと思えます。現場で働く仲間気づかい、声かけあい共に労働災害がゼロになることを願うばかりです。

災防委員 株原川土木 富永 英之



重機への接近防止対策



路肩注意! トラローブが一部ない



建退共

国が作った退職金制度、建退共に参加しませんか

福祉の増進と企業の振興のための建設業の退職金制度です

建設工事の第一線で働く優秀な人材確保にも寄与！

建退共の掛金が電子申請で納付可能になりました！

- 契約できる事業主
建設業を営む事業主
- 加入できる労働者
建設業の現場で働く方
- 掛金は
一日 320円

特長

- ◎複数の企業間を就業しても通算して退職金を支給
- ◎建退共加入は「経営事項審査」で加点評価
- ◎加入の手続きは簡単



建退共静岡県支部

〒420-0851 静岡市葵区黒金町11-7-12階
TEL 054-255-6846

建退共本部のホームページを
ぜひ、ごらん下さい

建退共

協会だより ~協会のうごき~



令和4年度(令和5年1月~3月)

- **総会**
令和4年度第2回総会 3月14日(火) 当協会
・令和5年度事業計画(案)について ほか
- **新年賀詞交歓会**
1月13日(金) 小杉苑
- **理事会**
第4回理事会 1月13日(金) 小杉苑
・新年賀詞交歓会の開催について ほか
第5回理事会 3月14日(火) 当協会
・令和4年度第2回総会提出議案について ほか
- **正副会長会議**
第7回会議 1月13日(金) 牧之原市内
・第4回理事会提出議案について ほか
第8回会議 2月8日(水) 当協会
・優秀施工者表彰候補者の選定について ほか
第9回会議 3月14日(火) 当協会
・第5回理事会提出議案について ほか
- **広報委員会**
広報誌165号発行 1月初旬
- **環境・災害対策委員会**
・道路啓開初動対応演習 1月23日(月) 関係会員
・県中部地域道路啓開検討会 2月17日(金) WEB
・御前崎港安全対策協議会地震対策部会 3月16日(木) WEB
- **委員長会議**
・令和5年度事業計画(案)について ほか
- **建災防島田分会**
第2回防災委員会 1月27日(金) 当協会
・令和5年度事業計画(案)について ほか
安全パトロール
・1月27日(金) 5地区
・3月2日(木) 5地区

令和5年度(令和5年4月~)

- **総会**
令和5年度第1回総会 5月17日(水) 当協会
・令和4年度事業報告について ほか
- **理事会**
第1回理事会 5月17日(水) 当協会
・総会議案の審議 ほか
- **監査**
令和4年度監査 4月19日(水) 当協会
- **正副会長会議**
第1回会議 4月11日(火) 牧之原市内
・今後の主要行事について ほか

- 第2回会議 4月19日(水) 大井神社
・今後の主要行事について ほか
- 第3回会議 5月17日(水) 当協会
・第1回役員会の議題について ほか
- **総務委員会**
新入学児を交通事故から守る県民運動への参加 4月4日(火)~10日(月) 全会員
春の交通安全県民運動への参加 5月11日(木)~20日(土) 全会員
- **広報委員会**
第1回委員会 4月5日(水) 当協会
・166号の企画
第2回委員会 6月2日(金) 藤枝市内
・166号の校正
- **労務委員会**
第1回委員会 4月25日(火) 当協会
・親子現場見学会について
- **土木・建築委員会**
浜松河川国道事務所との意見交換会 5月31日(水) 当協会
静岡国道・静岡河川事務所との意見交換会 6月6日(火) 当協会
技術者講習会 6月8日(木) 当協会
第1回委員会 6月27日(火) 当協会
・高校生インターンシップについて ほか
- **環境・災害対策委員会**
災害対策用機械操作訓練
・静岡国道事務所、静岡河川事務所主催 5月24日(水) 安倍川河川敷
一般県道静岡空港線の美化活動
・島田土木事務所、富士山静岡空港(株)、島田建設業協会が参加 6月15日(木)
- **建災防島田分会**
安全祈願祭 4月19日(水) 大井神社
第1回防災委員会 5月11日(木) 当協会
・支部長安全表彰受賞候補者の推薦について ほか
安全パトロール
・5月11日(木) 5地区
- **今後の予定**
島田地区建設業労働災害防止安全大会 7月4日(火) 夢づくり会館
親子現場見学会 8月3日(木)
国道1号藤枝バイパス4車線化工事現場
大井川「川まつり」 8月18日(金) プラザおおるり

表紙解説

蓬莱橋

大井川に架かる、全長897.4mの木造歩道橋です。
全長の語呂合わせで“厄なしの長生き橋”とも呼ばれ
平成9年12月30日には「世界最長の木造歩道橋」としてギネス世界記録に認定されています。



建設業協会 広報誌 創る 第166号 令和5年7月1日

発行元：一般社団法人島田建設業協会 広報委員会

島田市中央町12-10 TEL 0547-37-7105 FAX 0547-35-5705

URL <http://www.shimadakenkyo.jp/> E-mail info@shimadakenkyo.jp

印刷：株式会社 共立アイコム 藤枝市高柳1-17-23 TEL 054-635-4651